



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月31日

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 3799 URL <https://www.keyware.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)三田 昌弘
問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 広報IR室長 (氏名)北川 久美子 (TEL)03(3290)1111
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,543	3.2	△23	—	40	—	29	—
2023年3月期第1四半期	4,401	3.3	△105	—	△25	—	△9	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 40百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △12百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 3.72	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	△1.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 10,203	百万円 7,748	% 75.9
2023年3月期	11,153	7,807	70.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 7,748百万円 2023年3月期 7,807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 12.00	円 銭 12.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	4.3	800	8.3	1,000	8.5	700	45.0	86.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	9,110,000株	2023年3月期	9,110,000株
2024年3月期1Q	1,070,061株	2023年3月期	1,070,061株
2024年3月期1Q	8,039,939株	2023年3月期1Q	8,029,939株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
(受注の状況)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症へ引き下げられるなど、社会経済活動の正常化が進むなかで、緩やかに持ち直しの動きがみられました。一方で、ウクライナ情勢などの地政学的リスクや世界的な金融引き締めを背景とした海外景気の下振れリスクに加えて、資源価格の高騰や円安による物価上昇が進行し、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが属する情報サービス産業につきましては、本年7月に経済産業省が発表した2023年5月の特定サービス産業動態統計(確報)によれば、売上高合計は前年同月比8.3%増と14ヵ月連続で前年を上回ったほか、売上高の半分を占める「受注ソフトウェア」も前年同月比10.9%増と14ヵ月連続で前年を上回りました。

このような事業環境のもと、当社グループは、2023年3月期より5ヵ年中期経営計画「Vision2026」をスタートし、「基盤事業の質的転換」「プライムビジネス*の拡大」「新領域へのチャレンジ」の3つの基本方針のもと、事業拡大と高収益化の実現に向けて取り組んでおります。

5ヵ年中期経営計画「Vision2026」の2年目となる当連結会計年度は、「基盤事業の質的転換」に向けて、引き続きプロダクトやクラウドサービスなどの活用拡大や、2021年に資本業務提携を締結した3社(株式会社JR東日本情報システム、兼松エレクトロニクス株式会社、キャノンマーケティングジャパン株式会社)との連携の強化、請負案件の拡大、不採算案件の抑制等に取り組んでいます。「プライムビジネスの拡大」に向けては、デジタルトランスフォーメーション(DX)に取り組む企業への基幹システム刷新やデジタル化支援などの提案活動を推進するとともに、競争力のあるソフトウェアパッケージの提供力の強化に取り組んでいます。「新領域へのチャレンジ」に向けては、昨今、対策の重要性が高まっているサイバーセキュリティ領域や、今後拡大が見込まれるデジタル金融領域など、新たな事業領域拡大に向けた検討やエンジニアの育成を進めています。

※当社グループでは、お客さまと直接契約を結びサービスやソリューションを提供する事業を「プライムビジネス」と称しております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の受注高は4,685百万円(前年同期比682百万円増、17.0%増)、売上高は4,543百万円(同141百万円増、3.2%増)、営業損失は23百万円(前年同期は105百万円の損失)、経常利益は40百万円(前年同期は25百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は29百万円(前年同期は9百万円の損失)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① システム開発事業

受注高は3,174百万円(前年同期比748百万円増、30.8%増)、売上高は3,063百万円(同240百万円増、8.5%増)、営業利益は70百万円(前年同期は13百万円の損失)となりました。

受注高につきましては、医療系、運輸系での案件獲得に加え、2022年7月に設立しシステム開発事業に含めたキーウェア東北株式会社が2023年1月から事業を本格稼働したことなどにより、前期比で大幅に増加いたしました。売上高につきましては、キーウェア東北株式会社の事業開始による貢献などに加え、公共系において前期に受注した案件の開発が順調に進捗したことなどにより、前期比で増加いたしました。損益面につきましては、売上高の増加などにより前期比で改善し、利益計上となりました。

② S I 事業

受注高は1,124百万円(前年同期比27百万円増、2.5%増)、売上高は1,107百万円(同6百万円減、0.6%減)、営業損失は54百万円(前年同期は48百万円の損失)となりました。

受注高につきましては、基幹システム系での案件拡大などにより、前期比で増加いたしました。売上高につきましては、前期から継続しているの基幹システム系案件の開発収束などにより、前期比で減少いたしました。損益面につきましては、売上高の減少などが影響し、損失計上となりました。

③ その他事業

受注高は387百万円(前年同期比93百万円減、19.4%減)、売上高は372百万円(同91百万円減、19.8%減)、営業損失は32百万円(前年同期は37百万円の損失)となりました。

受注高および売上高につきましては、サポートサービス系などが軟調に推移し、前期比で減少いたしました。損益面につきましては、売上の減少などが影響し損失計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

① 流動資産

流動資産残高は、6,391百万円(前連結会計年度末比977百万円減、13.3%減)となりました。主な変動要因は、売掛金の減少、契約資産の増加であります。

② 固定資産

固定資産残高は、3,811百万円(前連結会計年度末比27百万円増、0.7%増)となりました。主な変動要因は、投資有価証券の増加であります。

③ 流動負債

流動負債残高は、2,114百万円(前連結会計年度末比900百万円減、29.9%減)となりました。主な変動要因は、買掛金の減少、未払法人税等の減少、賞与引当金の減少であります。

④ 固定負債

固定負債残高は、339百万円(前連結会計年度末比9百万円増、3.0%増)となりました。

⑤ 純資産

純資産残高は、7,748百万円(前連結会計年度末比59百万円減、0.8%減)となりました。主な変動要因は、利益剰余金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結予想につきましては、現時点において2023年5月12日に公表いたしました内容から変更はありません。

なお、当社グループの事業特性として第4四半期に認識される収益の割合が高くなる傾向にあるため、第1四半期連結累計期間の損益は、通期の業績予想から相対的に低くなる傾向にあります。

なお、ロシアによるウクライナ侵攻につきましては、現時点において当社グループの事業および業績全体に与える影響は軽微であると考えております。しかしながら、当初の予想を超えた状況悪化等により当社グループの事業へ重大な影響が生じた場合には、その状況および影響度合いについて速やかに開示を行うことといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,038,580	1,121,960
受取手形、売掛金及び契約資産	6,086,449	4,979,073
電子記録債権	15,143	-
商品及び製品	10,938	32,751
仕掛品	10,695	56,920
その他	211,342	204,535
貸倒引当金	△4,211	△3,440
流動資産合計	7,368,938	6,391,801
固定資産		
有形固定資産	100,484	98,602
無形固定資産		
のれん	189,847	182,384
その他	297,328	310,576
無形固定資産合計	487,175	492,960
投資その他の資産		
投資有価証券	3,007,150	3,032,892
その他	189,998	187,343
貸倒引当金	△482	△45
投資その他の資産合計	3,196,666	3,220,190
固定資産合計	3,784,327	3,811,754
資産合計	11,153,265	10,203,556

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,098,329	760,227
未払法人税等	214,604	6,916
賞与引当金	714,943	351,771
受注損失引当金	4,161	2,072
その他	983,203	993,856
流動負債合計	3,015,242	2,114,845
固定負債		
退職給付に係る負債	195,286	194,190
資産除去債務	121,899	122,396
その他	12,883	23,272
固定負債合計	330,069	339,858
負債合計	3,345,312	2,454,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	757,936	757,936
利益剰余金	5,894,469	5,824,435
自己株式	△629,076	△629,076
株主資本合計	7,760,566	7,690,532
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,416	59,824
退職給付に係る調整累計額	△1,030	△1,504
その他の包括利益累計額合計	47,386	58,319
純資産合計	7,807,952	7,748,852
負債純資産合計	11,153,265	10,203,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,401,993	4,543,662
売上原価	3,852,062	3,857,560
売上総利益	549,931	686,102
販売費及び一般管理費	655,574	709,639
営業損失(△)	△105,643	△23,537
営業外収益		
受取配当金	1,586	1,891
持分法による投資利益	65,110	64,553
その他	17,536	973
営業外収益合計	84,232	67,418
営業外費用		
支払利息	573	126
支払手数料	3,513	3,447
その他	-	154
営業外費用合計	4,086	3,728
経常利益又は経常損失(△)	△25,496	40,153
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△25,496	40,153
法人税等	△16,269	10,258
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,227	29,894
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,227	29,894

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,227	29,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	924	9,151
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,457	1,781
その他の包括利益合計	△3,532	10,933
四半期包括利益	△12,760	40,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,760	40,827
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	2,823,313	1,114,342	464,338	4,401,993	—	4,401,993
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	83,132	—	36,229	119,361	△119,361	—
計	2,906,445	1,114,342	500,567	4,521,355	△119,361	4,401,993
セグメント損失(△)	△13,428	△48,946	△37,955	△100,330	△5,312	△105,643

(注) 1. セグメント損失の調整額△5,312千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	3,063,562	1,107,724	372,374	4,543,662	—	4,543,662
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	70,658	—	51,268	121,927	△121,927	—
計	3,134,221	1,107,724	423,643	4,665,589	△121,927	4,543,662
セグメント利益 又は損失(△)	70,263	△54,275	△32,501	△16,513	△7,024	△23,537

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△7,024千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. その他

(受注の状況)

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年6月30日			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システム開発事業	3,174,152	30.8	4,201,599	37.0
S I 事業	1,124,472	2.5	1,199,050	△17.3
その他事業	387,231	△19.4	277,782	△4.3
合計	4,685,855	17.0	5,678,432	18.1

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。